

かいがくじ 海嶽寺

まとがたちない 的形町内にあるお寺では一番古く、天平年間(729~724)に行基というお坊さんが開いたといわれています。中世に紀州の無及禪師が復興し、江戸時代に今の場所に建て直されました。長い石段の上に鐘楼門があります。

行った日



しょうせきへき 小赤壁

木庭山・姫御前山・燈籠地山の南側は、海に面して崖があり、めずらしい形の岩や大きな岩があちらこちらに見られます。自然の美しさがすばらしい名所です。江戸時代に中国の赤壁に似ていることから頼山陽という人が「小赤壁」と名づけました。

行った日



はちまんじんじゃ 八幡神社(的形)

はるが昔、的形は大きな入江で、この神社が建っているところは小高い島でした。神功皇后の伝説によって八幡大神がまつられました。湊神社と深いかわりがあり、お旅所として毎年10月14日の二つの神社の秋祭りには、盛大な御旅行が行われます。

行った日



ふくどまり 福泊キャンプ場・マリンベルト

白浜と同じくらい有名な海水浴場で、夏は海水浴やキャンプなど多くの市民に利用されています。特に夏は山の緑を背景に、まぶしい太陽の下で青い海のみさを一段と感じられます。

行った日



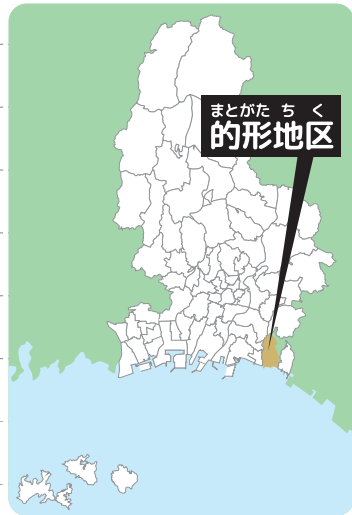
etc



ふくどまりじんじゃ 福泊神社

室町時代に建てられた神社で、西側の溝が昔の節磨郡と印南郡の境目でした。平成13年(2001)8月に市の文化財に指定されました。本殿正面の扉まわりの上り竜と下り竜の彫刻や、正面上部の「かえるまた」のデザインはすばらしいものです。

行った日



まとがたち 的形地区

まとがたち 47 的形地区

昔、的形は「韓泊」という名前の港でした。奈良・室町時代につくられたお寺や神社、お地蔵さまの残っています。それぞれの時代の様子を調べてみましょう。



しら 調べたこと、 わ かったことを か 書いてみよう!



- 遺跡・史跡、歴史上の名所
- 神社・仏閣、歴史的建造物
- 歴史上の人物など
- 祭り
- 美術品
- 伝統芸能など
- 景勝
- 生物・花
- 町並み
- etc その他

0m 500m 1km



まんぼうじ 萬寶寺

境内には元禄年間(1688~1704)につくられた庭があります。中央の山には高さ117cmの石があり、この庭の守り石になっています。また、二つの石橋がかげられた心字池の上の方にも山があります。三尊石を中心とした古代の石組みも見られます。

行った日



みなとじんじゃ 湊神社

広い境内を持ち、神殿、拜殿は山のふもとの少し高い場所にあり、その坂道に万葉集の歌が彫られた石碑があります。毎年10月13日・14日に行われる的形の秋祭りは、豪華ですばらしい屋台の繰り合わせや神事などが行われ、見る人々をひきつけます。

行った日



やかしぞう 八家地蔵

高さ1.9m、花崗岩をていねいに彫ってつくられたお地蔵さまです。『播磨鑑』という本にはたくさんの方がおまいりに来た様子が書かれています。また『木庭記』という本には、木場にあった像を乾元元年(1302)安藤運性が福泊港を築いたとき、この地に移したと書かれています。

行った日



ゆうぎょ 遊漁センター

的形町福泊にあります。周りの海の深さは5~7mで、海底は砂や泥が多く、棧橋で海底の改良が行われています。ヒューム管を組み合わせた、魚が集まる漁場を45個も設け、安全で快適な海釣りを楽しむことができます。

行った日



etc



ようせんじ 養泉寺

境内の本堂南にある五輪塔は花崗岩でできていて、燈籠地山の真ん中にもうれていたのを、江戸時代の終わりごろに掘りおこして移されました。ただし、塔の一番下の部分(地輪)だけがどこにいったか分からず、後で追加されました。本堂の裏にも五輪塔があります。

行った日

